

目標達成計画

事業所名 グループホーム ふれあい

作成日: 平成 22年 12月 28日

別紙2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者とともに年2回、避難訓練を行っていますが、消防署との連携体制が十分でない。	防火・防災訓練計画書の提出前に、消防署と相談し、消防署員の指導を受けられるようにする。	徳島西消防署に、次回の防災訓練の立ち合い、指導を依頼する。	12か月
2		職員のモチベーションアップや、目的を押し付け、仕事をこなすことの大切さの浸透を図る。	各自の6月評価について、自己評価を押し付けず、他者評価も、来年度の新体制に向け、目的に沿ったより良い評価になるよう努める。	自己評価、管理者評価とも(かなりできる)以上を目指す。達成できなかった場合、その根拠を明らかにし、次にたげず改善策をとる。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。